



【教育目標】

**聖書に基づく人格教育 次代を担い得る人材の育成
 国際化時代に即応する能力を育む**

《 平和 と 祈 り 》

「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。」

(マタイ 5 章 9 節・新共同訳)

「坂本の担当箱はどこだ」
 「(ある) 日の早朝。釧路市内の尋常小学校に駆け込んできた 2 人の特別高等警察 (特高) の威圧的な声に、寺本さんは慌てて当直室を飛び出した。職員室に案内し、震える手で坂本さん (2007 年に 99 歳で死去) の教材や書類が入った『担当箱』を差し出した。受け取った特高は、黙って足早に立ち去った」(『獄中メモは問う』～作文教育が罪にされた時代～道新選書) 『北海道綴方教育連盟事件』とは、1940 年 (昭和 15 年) から翌 1941 年 (昭和 16 年) にかけて起きた教員への弾圧事件であり、11 人が精神的拷問を受け有罪判決となった。当時の強い皇国思想を背景に特定秘密法案の恐ろしさ、思想統制の恐ろしさが伺われる。後に故三浦綾子さんの長編小説『銃口』の題材になりました。

「人間として生きようとする小学校教師北森竜太と、竜太を助ける朝鮮人青年金俊明の物語を通して、敵意と疑いの『銃口』を超えてゆく人間の真実を描いた小説です。」
 戦後 70 年。平和憲法の下、この国は曲がりなりにも平和裡に歩んで参りました。しかし、「集団的自衛権の行使」「憲法改正の発議」など「平和」とそれを支える「民主主義」社会が危機に瀕しているように見え

ます。
 一方、膨大な情報の中でパソコンで世界中とつながるように見えて、内側に孤立化する世代の増加。
 過去の歴史から学ぼうとしない世代もまた増加しています。
 「自分たちは直接手を下したわけではないのだから、自分たちがなぜ謝らなければいけないのか」という問題が出てきています。そこに出てくるのがマイケル・サンデル (ハーバード大学教授) の『コミュニタリアニズム』(共同体主義) の考え方です。つまり、『過去の栄光を自分たちの利益のために語るのであれば、過去の問題も自分たちの責任として語りなさい』という考え方です。そこまで議論すると『謝罪』が学生の気持ちにすんと落ちるのです。(26 年度「ひろしま平和ミニフォーラム」)。ワイツゼッカー・元ドイツ大統領の「過去に目を閉ざす者は、現在にも盲目になる」演説はあまりにも有名ですが、悔い改めと祈りによるメッセージです。

「義は平和をつくり出し、義はとこしえの平穏と信頼をもたらす。」(イザヤ 3 章 17 節)
 来る 7 月下旬から 8 月上旬にかけて、チーフースクールでは三浦文学全国移動展『銃口』を開催します。お近くの方は、お誘いの上ご来場下さい。またこのためにお祈り頂ければ幸いです。

校長 庄 司 信 雄

支出の部	項目	2014年度予算	2014年度実績	%
	修理・修繕費	50,000	13,225	26
	施設管理費	100,000	440,967	441
	備品購入費	340,000	71,750	21
	事務管理費	90,000	67,622	75
	消耗品費	20,000	27,786	139
	衛生費	8,000	3,907	49
	光熱水費	800,000	745,234	93
	会議接待費	5,000	3,854	77
	教材費	20,000	12,651	63
	通信費	100,000	104,459	104
	図書費	15,000	3,200	21
	キッズ費	50,000	50,000	100
	行事礼典費	15,000	25,548	170
	研修費	37,000	0	0
	謝儀・人件費	1,536,500	1,529,000	100
	広報渉外費	55,000	49,109	89
	給食費	366,300	285,950	78
	保険費	105,000	111,580	106
	予備費	475,467	43,778	90
	繰越金		288,446	
	合計	4,188,267	3,878,066	90

収入の部	項目	2014年度予算	2014年度実績	%
	一般献金	2,000,000	1,669,975	83
	慶祝献金	20,000	95,595	478
	入学献金	53,000	12,000	23
	学習献金	1,029,600	759,400	74
	特別献金	150,000	160,220	107
	集会献金	9,000	2,000	22
	宿泊献金	50,000	32,000	64
	暖房献金	52,000	39,100	75
	食事献金	358,600	292,900	82
	雑収入	10,000	358,809	#
	融資金		0	
	繰越金/小計	456,067	3,421,999	750
②	合計	4,188,267	3,878,066	93



「主は私を緑の牧場に伏させ、
 いこいの水のほとりに伴われます。」(詩篇 23 : 2)
 献金と共に寄せられたたくさんのお祈りにも支えられ、
 昨年度も必要が満たされて感謝します。(会計:川岸)

発行 : チーフー・クリスチャン・スクール

〒041-1111

北海道亀田郡七飯町本町 6 丁目 7-3 1 チーフーキリスト教学園

TEL : (0138) 64-4177 FAX : (0138) 64-4177

E-mail : chefoo77@ms5.ncv.ne.jp

ホームページ : http://www5.ncv.ne.jp/~chefoo77/

郵便振替 : 02780-4-78509

※学校見学はいつでも大歓迎です。宿泊をご希望の方は、事前にご連絡下さい。

※チーフーカフェ (火・水) 14:00~17:00 (木・金) 12:00~17:00

ランチセット (木・金) もあります。



【失敗から学ぶ】旧約篇／シリーズ3

—信仰の父アブラハム—

アブラハムは偉大で、理想的な信仰者と言われます。しかし元々は私たちと同じ異教徒の家庭に生まれ、偶像礼拝や様々な忌むべき習慣のもとで育てられた人でした(ヨシュア24:2)。

1. みことばに従順なアブラハム

しかし唯一の真の神から、ユーフラテスの川沿いに繁栄を極めていた国や親族を離れ「わたしが示す地に行きなさい」と言われると、行き先のわからぬまま旅立ちます(ヘブル11:8)。そして、彼がカナン地のシェケムまで来た時、ここが「あなたの子孫に与える地だ」と神に言われると、彼はそこに「祭壇を築き」主を礼拝しました。またそれ以来、彼はどこに住んでも祭壇を築き、神を礼拝する者となったのです(12:8、13:4、18)。

そればかりでなく、北方の4人の王たちが連合して、アブラハムの甥のロトが住む、ソドムやゴモラの地を襲い、全財産と食糧と女・子供まで奪い去った時、アブラハムは僅かな手勢で、これを打ち破り、全ての物を取り返したのです。これを見たソドムの王は「人々は私に返し財産はあなたが取る様に」と言ったが、「アブラハムを富ませたのは私だ」と彼に言わせないために、何一つ受け取りませんでした。彼は全ての必要を、神にのみ拠り頼む信仰者であったからです。

またアブラハムの妻サラは不妊の女で子どもがなく、将来を考えると心配であったが、ある夜、神が彼を外に連れ出し「さあ天を見上げなさい。星を数える事が出来るなら、それを数えなさい。あなたの子孫はこのようになる」と言われ、「彼は主を信じた。主は彼の信仰を義と認められた」(創世記15:1-5)とあります。実にその信

仰は見事です。

何よりも彼の信仰の偉大さは、折角奇跡的に与えられた息子イサクを、全焼のいけにえとして神に捧げよと命じられた時、これを失えば全てを失ってしまう事になるにもかかわらず、「神には人を死者の中から甦らせる事が出来る」(ヘブル11:19)と信じて捧げ様としたのです。何と驚くべき信仰でしょう。

2. 失敗をしてしまったアブラハム

アブラハムがカナンの地にやって来てしばらくの後、その地は激しい飢饉に見舞われました。彼は祈る事もなくエジプトに下り、大失敗を演じました。彼の妻サラの美しさから、もしかすると妻が横取りされて、自分は殺されるかも知れないと恐れて、サラを自分の妹だと偽ったのです。サラは早速パロに迎えられます事になりました。しかし神の憐れみによって妻の貞操は守られ、異教徒の王から非難される事になりました。何という恥辱でしょう(創世記12章10~19節)。

彼はまた子供のない妻のサラに、神が子供を与えて下さるとの約束を与えられながら、どこまでもそれを待つ事が出来ず、世の人々と同じく、妻の勧めを良い事にして、女奴隷のハガルによってイシュマエルを得たのです。しかしその後、約束通りにイサクが生まれると、家庭は争いの渦に巻き込まれ、その悲劇は今日では、自分たちこそアブラハムの長子イシュマエルの末裔であると主張するアラブ人によって、イスラエルは国家的な危機にさえ、さらされるに至っています。

全ては、信仰によるのではなく、人間的方法や手段によって、問題を解決しようとしたゆえの結末で、自らへの戒めとして参りたいと思います。

(品田与志夫)

2015年 チーフー・キッズ (少人数親子教室) の願い

「Yちゃんの宝物はなに？」 「ママ～」
 「Kくんの宝物はなに？」 「トーマスの電車」
 「じゃ～、神様の宝物は何だろう？ 何だと思う？」
 「神様にも宝物があるんだよ。 神様の宝物は、Yくん、Uちゃん、Tくん、Hちゃん、…」
 「神様はYちゃんがとっても大事で、大好きで、大切に、いつまでも、守っていたいの。それはね、神様がYちゃんを造ったからだよ。」
 チーフー・キッズのある日の礼拝の一場面です。この日の聖書箇所は「あなたは、高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」(イザヤ43章4節)でした。



毎回15分ほどの短い礼拝時間ですが、子どもたちの心を育て、み言葉の種をまく大切な時間として、お祈りと体を動かしながら楽しく歌う賛美、そして聖書のわかりやすいお話しをしています。続けていると、暗唱聖句を言い、家でもお祈りができるようになります。また、毎月一回開かれる母の会で、テキストに使っている金子耕式著「子育てに必要なこと」より3つの大事なことは、愛情、親のリーダーシップ、時間と感動の共有です。例えば、必要なとき、そばにいて「ぎゅっとだきしめてあげる」、「それはだめ」とはつきり教える、「ひとりでさせる」、「まかせる」、いっしょに「楽しい時間をたくさん過ごす」、などを心がけるようにしています。

小さい子を持つお母さんたちは、自分の子が好きな物しか食べない、お母さんから離れない、なかなか話さない、おむつがまだとれない、つきつくしかってしまう、字を教えるべき?、等々 色々なとまどいや悩みの中で一生懸命子育てしています。

でも一人一人が違うのだから、比べるのではなく、その子の育つリズムや心によりそっていくことが大事です。育っていく力を信じて待ち、大丈夫と安心して楽しんで子育てしてほしいと願っています。いつのまにか、こんなこともあんなこともできるようになったと、驚く風景もあり、神様のお守りと導きを実感することができて、感謝です。

わたしたちみんなが神様に造られ、生かされている大事な存在であることを母親も子どもも感じてほしいと願って、日々の活動をしています。(園長 庄司洋子)



近くの公園で



お買い物ごっこ



修了式